

プログラムシート

会社名	株式会社 東京証券取引所
プログラム名	スクールマネ部！授業支援プログラム ～ボードゲーム【ブルサ】～
対象生徒	中学生・高校生全般
プログラムの 所要時間 実施場面	50分×(2)コマ 授業
プログラムのねらい	
教科書に出てくる経済事象に関するニュース(円高・円安、金利、景気など)を聞き、業種の異なる3社の株式を売買することで、様々な要因が株価に影響を与えることを学びます。	
プログラムの内容	
<p>ボードゲーム「ブルサ」 <2時限> (50分×2コマ) *基本2時限続けて授業をします。</p> <p>【体験型】教材「ブルサ」を使用</p> <p><導入> 1クラスを4～6人のグループに分けます。</p> <p><展開> 各グループごとにゲームを競います。</p> <p>・ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ①所持金 200万円 ②ニュースに基づき、次の3社の株式を売買します。 ・自動車製造の会社 ・小売業の会社 ・衣料品製造小売業の会社 ③5問から10問ニュースを流します。 (授業時間によって設問数は変わります。) ・ヒット商品 景気回復 GDP拡大 円高円安 など ④各ニュースごと 生徒たちは、そのニュースが各会社にどのような影響を与えるか考え株式を売買します。 ⑤株価変動の結果を発表しニュースの解説をします。 ⑥すべてのニュースの後、最終取得金額が一番多い人が優勝 	
学校側へご提供いただけるもの	
<ul style="list-style-type: none"> ・資料の提供 ・教材の貸出し 	
学校側に整えてもらいたい設備・環境	
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン・プロジェクター・スクリーン・(大きな会場の場合は、マイク) ・ゲームのレイアウトが組める環境 (オンライン授業の場合は、使用ソフト(アプリ)は、要相談となります。) 	
学校側への依頼事項	

- ・授業テーマ・日程等詳細は3週間前までにご相談願います。（3週間前でも教材の貸出し予定がある場合はお受けできません。）
- ・参加人数は20名程度～
- ・上限人数は60名くらい（人数については要相談となります。）
- ・貸出し教材のため、教材の返送料については学校様の負担をお願いします。

企業のWIN

- ・株式について正しい知識を持ってもらうことができる。
- ・教育への支援・社会貢献活動をPR

学校のWIN

- ・金融知識の取得
- ・社会・経済への興味を喚起することができる。

学校負担費用 教材の返送費用

連絡先	部署名	金融リテラシーサポート部 教育グループ		
	担当者	町田	WEB	https://www.jpx.co.jp/tse-school/index.html
	電話	050-3377-8988	e-mail	school@jpx.co.jp